平成9年(1997) 3月15日



行

3281 (代)

発 洛星新聞局

(463)印刷/(有)片桐軽印刷

新天地へ旅立

気の式となった。 までとは少し異なった雰囲 は新しい緞帳のもとでの今 六十一人が卒業した。今年 式が行われ、四十期生二百 去る二月十日、高校卒業

目の夢ではなく、 い」という二つの言葉を贈 夢を叶える人でありなさ 述べた後、卒業生に「二番 十二月に亡くなった谷口忠 ディ校長先生が、一昨年の 式が始まった。まずはラバ い」「自分がベストを尽く **典君も共に卒業することを** したことにだけ満足しなさ 聖体降福式)が行われ、 一番目の と述べた。

H■Bの高木聡君が在校生 けて一人一人に授与された。 の表彰が行われ、つづいて 「四十期生のみなさんは、 卒業証書は五十分余りか その後、皆勤賞・精勤賞

講堂に入場すると、式に先 す。」と述べ、卒業生の言 諸方面で後輩を指導して下 文化祭・体育祭を成功させ リーダーシップを発揮し、 頑張っていきたいと思いま 洛星で得たものを活かして なるでしょうが、その中で 葉はHⅢEの申宏之君が がその大役を担っていきま さいました。今度は私たち 「これからは激動の社会と

卒業記念品として、校庭

に桜の木と、大講堂の照明 を操作するライティング ボードが贈られた。

よいだろう。なぜ彼はこれ

耳慣れない職業である。そ

彼の夢は弁理士。あまり

は珍しい。皆無といっても

ても必ず部活に顔を出す人 いただろうか。高三になっ

みよう。

か。彼の人となりに迫って

送ることができるのだろう

「高校三年 山田大裕君」

ほど活き活きと学校生活を

彼ほど部活に熱心な人が

小田 恵先生

立ってベネディクション

四十期生が式場である大

ございます。 皆さん、卒業おめでとう 一大器晚成

則武 隆先生

七十一歳のロシア人バレ きです。先日テレビ番組で、 ります。私はこの解釈が好 なっていくという解釈もあ 物は性急に完成しないで、 わてずどっしり構えたらい 卒業アルバムの寄せ書きの る姿は感動を与えます。 さに「晩成」。現状に甘ん 美しく輝いていました。ま げられていました。彼女は 作品に挑戦する姿がとりあ リーナの、今もなお新しい ずっと成長しつづけ大きく の老子のことばには、大人 いわけですが、一方で、こ しみのようなものだと解釈 これを出遅れた者の負け惜 中心に選んだことばです。 じず、さらなるステップへ 歩を踏み出そうとしてい る人も少なくないようで 高齢化が進む時代、 丈夫だろうかと不安にから 動をみつけると胸を痛めた という雰囲気ができました。 だけ不安もありました。日 それに応えてくれたと思い 担任全員心を一つにして大 の気になって観察をし、少 れました。クラスの一人一 朝のホームルームで嘆息を ます。振り返ってみて一つ 学進学の成功を祈り続けま 云われていたので、私もそ 人が元気であれば倒れそう つく毎日が続き、入試は大 の日には休むのが当りまえ に日に遅刻者が増え、行事 した。そして君たちはほぼ ものでした。最終学年では しでも先生の意に反する行

心から祈っています。 私も負けへんでしる。

強へのとりくみが違う」と に「この学年はとにかく勉 は約三年程のつき合いでし 卒業おめでとう。君達と 四十期の人たちへ 中村先生が口癖のよう

出て多方面で活躍する中で ジを下さいました。社会へ 発揮されるというメッセー を持った時こそ本当の力が れました。本田神父も弱さ これを役立てて下さい。 世話をする勇気を教えてく

中村義弘先生 「何故」

我国はこの五十年、 物質

先に逝ってしまった谷口君 は私たちに感謝することと の理由について言及しな

えてみようではないか。 海域海域

大切なのか、卒業生諸君考

何を失い、何が人間として

この五十年の間に我々は

ながら、皆さんのこれから

う。

まし合い、地道に回収作業

まどいながらもお互いに励 突然降りかかった災難にと が油まみれになりながら作

人々や多くのボランティア

業にあたっている。彼らは

収するため、連日地元の

海岸に押しよせる重油を回 決の見通しは立っていない

をすすめているのだ▼状況

ある。予期せぬ災難を前に のケースは多くの共通点が こそ違えど、これらの二つ

して行政の災害対策の甘さ

大学生の時米国の大学か

状と葬儀の通知が届いた。 両方に行く事は物理的にも この二つは、同日同時刻で の棋士の所に結婚式の招待 を取るだろう。ある時、こ 強い。近いうちにタイトル 会が行われた。その折、 で全国中学生将棋選手権大 生と言う者が居る、これは で、「今若手棋士の中に羽 棋界の重鎮二上棋士が講演 平成五年、山形県の天童 達の姿はこの言葉の優れた 病にも負けず、学習への意 ことを思い出します。重い 見るたびに、谷口忠典君の させなさい」という言葉を 実践であったと思います。 お父様、お母様、そして友 けた谷口君、それを助けた 欲を失わず、学校に通い続 る「子供たちを私の方へ来 確かに、彼の人生はとても 修道院の前に刻まれてい

さい。年を重ねるにつれ輝 いて大きくなりつづけて下

その人は今立派な医師とし

て多くの人を援けています。

参ってしまった友を卒業ま

高三のクラスで精神的に ける。以前私が担任をした

で世話をした人がいました。

さを増していかれるよう、

しょうが、これで完成、と ハードルを越していくで

皆さんはこれから大学合

就職、結婚と一つずつ

になる友を援けて一緒に歩

礼としても良くない。羽生 困難であり、かつまた、儀 給料もいいらしい。 さらに聞くところによると 出願などの代理をすること えるからだ、と彼は語る。 だと考えている。なぜなら、 狭き門。だが彼はこの職業 わる人は少数で、採用試験 である。この職業にたずさ 値のある商品を取り扱うこ これからの日本は高付加価 し、特許方に対する申請や とが多くなり、弁理士は栄 こそ明日の日本を担うもの も毎回九十名程の募集と、 自己PRは横顔だそうだ。 洛星での日々は本当に輝い 短いものであったけれども がせない。

などと呼ばれ、本名が忘れ 「タヌキ」とか「ブーちゃん」 部の後輩や同級生からは

故将棋に強くなるのか、 したが、氏は、この事が何 棋士はどうしたかと言うと の棋士は強くなる。」と話 葬儀に行く方を選んだ。こ ぞれに自分自身の道を歩ま 谷口君の思い出を心に暖め れることでしょう。私は、 う。皆さんはこれからそれ 生の皆さん、卒業おめでと ていたと思います。四十期

の活躍を見守らせてもらい たいと思います。 寺田俊朗先生 HⅢE担任

噛み締めたい。我われがこ りたい、否、君たちと共に 自分の知性を使う勇気をも て。」時代錯誤は承知の上 この標語を君たちに贈 「思いきって賢くあれ。

それなりに快いものではあ までも大人の導きを必要と の知性を使うことができな 気が欠けているために自分 自分の知性を使う術を身に の自由な身分とは根本的に ろう。しかし、それは大人 ことになる。子供の身分も する子供の身分に甘んじる いとすれば、我われはいつ ても過言ではない。もし勇 つけるためであったと言っ れまで積んできた勉強は、 ならない 数多くの選択をしなければ からの人 NEVER でしょう、自らに

義は「人々の要求を調整・

を手に入れたが、

失うもの

手塚俊之先生 □ⅢD担任

も少くなかった。

文明を重視し、それまでに

なかった自由と経済的繁栄

新案・意匠・商標などに関 の業務内容は、特許・実用 られている感はあるが、 ないのか。 人は気にしているのか、い 生徒会活動も積極的で、 本

> 大いなる目標に向かって邁 るための第一段階と考え、

進中である。

負ったり、合唱パートにも 行事においての活躍も見の 高一のときには、タブロー の業績の中でも、 を転々として、実質部長の 物部に入部、様々なパート 努めた。部活は中二から生 委員長、後期は監査局長も 高一後期、高二前期は会計 参加したりと、学校規模の で聖書朗読者の大役を請け 製作したのが自慢だそうだ。 地位についていた。生物部 吸光計を ように語

説得力の

ある言葉がかえっ

うとしている▼文字を読め

人々はこの状況を改善しよ

それらの教室では被災した を開いた人もいるそうだ。 を始めた作家や、技術教室 ない人々のために文字教室

人々が互いに励まし合い、

クティブに生きましょう。」

の中でも力を合わせて、

「もっと自由に、もっとア

最後に一言をと頼んだ。

での生活を余儀なくされて

いる。しかし、そんな生活

▲山田大裕君

彼は大学合格を弁理士にな 志望大学は東京大学理Ⅰ

H

の重油の流出事故はまだ解

ンカー座礁による日本海へ でいる▼ところで先日のタ ら文字や技術を熱心に学ん 震災で受けた傷を癒しなが

藤田行男先生□□F担任

葉の一つをご紹介しましょ 昔ある先生から贈られた言 君に贈る言葉として私が大 おめでとうございます。諸 四十期生の皆さんご卒業

た。桁外 で行きなさい。 NOW or せて、選択をし人生を歩ん ただ常にこのチャンスは一 れる。それをつかむことも、 にはいろんなチャンスが訪 を忠告されました。「人生 世話になっていたアメリカ した。しかしその時大変お え、お断りすることにしま とマイナス思考を重ねたす つぶしてしまう」などなど かったら……日本人の顔を かったら、 性の私は、 い奨学金 凹きりなんだぞと言い聞か それを見逃すこともできる。 人の先生に次のようなこと ら幸運にも非常に条件のよ 生で、諸君は大小、 なんだよ。」これ れの取り越し苦労 のお話がありまし もし卒業できな 「もし成績が悪 治体がその役割を、この二 解決すること」だ。このこ が拭えない▼『政治』の定 とを考えたとき、政府や自 ランティアまかせという感 油流出事故のケースでもボ 復興しても、そこに住む スでは都市部の再建を急ぎ ないのである。震災のケー が顕著にあらわれている。

本末転倒である。また、重

人々の生活が荒んでいては

ていなかった。都市だけが 人々への補助がいきとどい すぎて経済的に弱い立場の 対応が遅いと言わざるを得

」なんだぞ、と問 とによってした 「NOW or 選択は結果はどうあれ納得 思います。お元気で。 のいくものであるだろうと

ろうか。

に果たしているといえるだ つのケースに限らず、十分

NEVER

いかける

ح

n

は

衣

は被災から二年 月十七日、阪神· 淡路地区の人々 一九九七年一

「地道に努力して下さい。」 彼は生物部の後輩に次の

っている。

笠 目を迎えた。今

なお多くの人々が仮設住宅

平成 9 年(1997) 3月15日 まさかの友は真の友。

それではいきますか。

でした。

村上 史祥

どうでもいいけどとにかく

とてもおもしろかった。

ありがとうございました

くな。 河原さぶい。

大谷

巧

いらんこと書

ん方がいい

菊地

恕

夢はひとり見るもの

じゃない

和也

栄富。栄富。

鈴木 栄富

栄え富むべし。栄富。

角野 紘一

棟!!

田村

雄

自己を常に客観的に評価せ

洛星に入

って損した?

川上
売

運とチャンスと偶然とタイ

川崎 浩史

理論家ぶっている奴は矛盾

だらけだ。 ひらおか信弥

石手とサヨナラ!大学ライ

さよなら。

洛星での三年、

あっという

怒濤の三年間。結果や如何

恕自己への回帰、無垢へ

恕 広い心と視野をもって

たたけ。

さらば開かれん。

努力!

寺沢

わが生物部は永遠に不滅で

気楽が一

木本 淳一

怒れ笑え立ち上がってつか

め!現実! 門川信一郎

オレは才能を信じない。

三年間はあっという間だっ

狙うは、一発逆転。

奇跡は起きるぜ!

一、三ダー

それでは猪木さんお願いし

たよ。

洛星一口数少ない?軽業師

長谷川武久

水ぼうそうならんで良かっ

ヒーローは私だ!悪は滅び はワルイ! 六年間思ったより短かった あった。 あっという間の六年間で いいものはイイ!悪いもの より深く京都を思える様に だんのスカロ 阿江 髪の毛切ってくれ そろそろ隠居しようかなー

成瀬 啓敏

やっぱり自信が大事だ。

POSITIVE に生きていこ

全力逃走!自分を信じる!

恕

人に恥じず己に恥じず

生きる

黒木信一朗

おつかれさん

出

大裕

己に勝つ・

目覚めよー洛星

がむしゃらにあれやこれや

バイバイ

西田 万治

Vnパートのジンクス打

で三年間

寝ずに生きたら人生を二倍

ユックリノンビリイキマセ

なにがなんだかわからない

これからも適当に生きてい とにかく全力をぶつけるだ 禍福は糾える縄の如し。 賢明な人間になりたい 届かずか? 後方一気を狙うも追い込み 為転変なり 小西 千尋 家族と野球部に支えられた 三年だった。 最後の一ヶ月で勝負 おさけは二十歳になってか

六年間お世話になりました 和田アキ子に会いたい 信じる者は救われる?

ò Tomorrow is another day.

思いやりの心で生きましょ

"NEW is OLD ?-" "OLD is NEW!!"

怒 当方に迎撃の用意有り

覚悟完了

今日もいい天気ですねぇ。

枝川光太朗

いろいろあったが洛星はよ

楽しく道草を食える人間で

土井康二郎

編入の奴

で知らん奴がまだ

らで十分

多い。

闇行商人 吉田

文企に入

れ。勉強は高三か

少年老い易く学成り難し

真杉 洋平

けて生きる

TEKE IT

EASY!

大人になれない心を持ち続 栗山 淳

マレー鉄道に乗って来ます

局校生活のほとんどゴラク

ありがとう

怒ルジオ・アルマーニ よかったり。 怒・洛星へ入ってホンマに

ぞーー! みたにとものり

じょ・らいねんもがんばる

恕 ヨッちゃんありがとう

よく食べ、よく寝て、 ラグビーをつづけるかどう ※ COP3 はクリスマス前

青春にトライ! 野球部であったことを誇り

に思う。 恕 どんな時も遊び心を失

恕ー「恕」って何ですか? 年間でした 恕 一生の思い出となる六 (予定) 卒業=モラトリアム終

今此處へ私を導きし凡の

恕ージア 頑張ってコート 白いなあ。 恕 人生結構色々あって面 恕るとこおらはいづこ? 恕恕恕恕恕恕恕恕恕恕恕恕 **恕恕恕恕恕**

これって本当にのるんです

来年こそ一年間がんばりま

載します

筆者が急病のため今回は休

り行こう。

急がず、あせらず、のんび

最後まで遊び続けた三年間

オールウェイズアタック

怒・夢をかなえて楽しくす カバディ 早くスタートラインに立ち カバディカバディカバディ じんくん ラララむじんくんラララむ

ごすぞっ。

怒、自分を信じる。

容置置の言葉

春うらら。 友人から多くを学んだ六年 で下さい。 度の青春をムダにしない

て下さい すべての未来に光あれ 夢は見ているだけではもっ 何事にも取り組む心を忘れ がけっぷち 送球に明け暮れた毎日だっ くいを残さないよう頑張っ 太 もやるな。 もう少しクラブがしたかっ

忘れるな阪神大震災 間だった。

鶏口と為るとも牛後と為る

セイキ バンザ

怒・カステラ

恕、怒りではありません。

曽我部

恕・希望を持とう。

如心。

新佐ひろゆき

六年間 外したシュートは

怒=仁=愛=思いやり

ねえ?

衣川 貴雄

恕・バカばっか

もう退刻はしない!!

かけ事はやめましょう。

結構楽しめたんじゃない

とんな!

松山、住職つげよ!拝観料

で五十年。

井上 隆博

八生の春も残り数年。冬ま

風の吹くまま気の向くまま

タブロー衣装・小道具パー

怒· LET'S ENJOY

持って・・・

今まで育ててくれた両親に

なった。

何事も油断せず

一十世紀最高建築洛星中央

Boy から Man へ、優気を

ひとのため」と書いて、

おちた。

恕、目標を最後までやり

恕 楽しくすばらしい三年

実りある一年にしよう。

恕☆センター日本史はとら

良い高校生活が過ごせたと

ちました。 疲れまし

六年間お

後悔先に立たず。

きません。

書きたくないのでなにも書

ここに「一言」と書く奴が

人はいる

菅野 悠太

行きたい。

生物部員のかんぱで尾瀬に

えんじょいゆあらいふ はじまりそう。後藤 幸将 今からオレの本当の人生が

ました。 六年間、 がんばるのみ。 るのみ! 言いたいことはギターで表 努力・努力・努力・努力あ 現します。 17時30分、いつもの所で。 いろんな事があり えぐちしんご 天方 将貴 赤平 真史 秋田 大輔

田村 隆正

立った。

谷 忠大

失敗は成功のもと。

富井 康宏

刹那、少年は大空へと飛び

六年間、 タブロー 野球部の皆様、甲子園で会 晴天を誉さ いましょう の実力と九十九 の運 あっという間に過 も文化祭も生徒会 めるなら夕暮れを 福本 晃平 福地 貴彦 胸毛がはえてきた。大人に 高校生活は楽しかった 村上ショージをよろしく。 ぎない。 今年は来年への第一歩にす 人の尻を追っかけるもまた

常見 哲平



オレも。 申 宏之 高山 孝治 だった 日本史は選択するなよ

た。体重も随分落 せわになりました。 澤田康秀 不可軽 わった。

少年易老学難成 一寸光陰 実りある三年間だったと思 文化祭や体育祭などが記念 六年間皆様ありがとうござ センター国語で全てが終

高校生活はやっぱり野球部 に残った。 武上 智也

命有限愛尽

かれ!

127

雲晴れて喜ぶべく又憂うべ あっさり妥協 中井 武史 人生万事初志貫徹そして

天地神明にさからうことな

幻のゴールハンター をやった。 かった。 しよう。 私は、洛星でやりたいこと りがとう 六年間、十分楽しんだ。あ 光陰如矢。タブローに参加 みんなありがとう。楽し

信じれば必ず……。

なこと、自分の身の回りの す。そして更にもっと身近

ことすべてを点検して下さ

遅刻はしていないか、 一人で起きられている

発表に専念したいと考えて

今後しばらくは、制作・

ません。

います。作家活動というも

くことは、将来情報を的確

に判断できる最善の近道で



を耳にすると、「それなら することばで気になるのは 意味ナーイ」 最近、若い人たちが多発 です。これ

以前より数倍困難になって の?」と尋ねたくなります。 りたいことを探し挑戦して 試行錯誤を経て、自分のや るのです。。卒業生へのこ は金縛り状態に苦しんでい べき道を見出していくのは まりに多い中で自分の進む 印があまりに多くてどっち す。しかし、道しるべの矢 のを与えられ、自由を満喫 何に意味を見いだしている とば、と重なるようですが、 いるかもしれません。彼ら くなるように、選択肢があ しているかのように見えま 今の時代、若者は多くのも に行けばいいのかわからな 物質的には豊かといえる 何を求めている

味のあるものでした。 いって欲しいものです。 在なのかを問うていきたい 間なのか、人間はどんな存 間は、私にとって大きな意 を積んで、自分はどんな人 さて、洛星でのこの三年 これを糧に、今後も研鑽

される先生方

悲痛なまでの願いが込めら **靶保さんの言葉です。この** して初めて名前を公表し、 これは、薬害エイズ患者と に苦しんできた一人の男の 九九一年に亡くなった赤瀬 原告として裁判を闘い、 「あたりまえに生きたい」 か、 私は宗教研究の中で、「点 きているか、そうした日常 のあたりまえのことを大切 日出せているか、掃除はで 遅刻をした場合の届けは翌 る幸せを感じ取って欲しい。

平成9年(1997) 3月15日

本当にありがとうござい しょうか。無知ほど怖いも はないでしょうか。学校で、 君たちの周りを見回してみ り学習して足下を固めてお のはありません。今しっか 他の人を傷つけていること ましょう。同じようにして、 わけではありません。さて、 しっかり学習できているで

小川 和寧先生

> 引き起こし、彼や家族を苦 別・偏見が無くなっている 今も決してこのような差 生きる権利を奪ったのです。 ら人間としてあたりまえに 無知でした。無知が、彼か しめたもの、それは人々の のでしょう。差別・偏見を りまえに生きられなかった

いる人達がいます。このよ ざまな困難の中で暮らして イズ患者・感染者などさま 出来ました。この社会には が崎で暮らしている人、エ らしている人、失業して釜 震災の傷跡を引きずって暮 点字を通して、目が見えな い人の気持ちを知ることが

退職される先生」一体 すぐに

誰のことかしら?

視野を持った人に成長して うな人とも接してみて下さ くれることを祈ります。 切にし、豊かな知識と広い 過ごしたこの五年間は、私 い。あたりまえのことを大 憶に留めてゆきたいと思っ ものとして、しっかりと記 の人間観の一部を形成した 洛星において教師として 正泰先生 私 はこの原稿依頼の意味がわ ものの、あまりに現在進行 一つずつ振り返ってはみる 得たのだろうか? 季節を 出来たんだろうか? なる様な錯覚を覚えます。 様に、不意に気持ちが遠く い夢を見ている時の様に、目 覚めるのを期待しているかの かりませんでした。「ああ、 私は一体どれだけの事が 辞めるんだ…。」まだ悪 何を

和田

学生のボーイソプラノのく 的に多かったはずですが、 に迫る熱いものが。私自身 タブローを拝見した時、 やはり浮かびあがるのは生 すみのない透き通った響、 で仕事をしている時が圧倒 て高校合唱を聞いた時、 確かにありました。初め ございました。

また彫刻・絵画には、祈り

道を歩むようなものです。 のは、自己完成に至る長い

と癒しの力があると聞きま

を、心掛けてゆきたいと

への一因を成すような制作

ベルナルド修道士 1995 H33cm ▲和田先生の御意向により先生の作品を1点掲載します。

山地あゆみ先生

ことは何ですか。

という人たちもいた。 中には夜は公園などで寝る の雰囲気で、生徒も驚いて 人たちで満員だった。この たこともあって休みをとる の家では土曜日の午後だっ 入った途端周囲とは全く別 いたようだった。ふるさと 釜ヶ崎では一歩路地に

阿南先生: はどのようなものが必 いましたが、これから カリタスにも書かれて

パー、ラクダのシャツなど などがまだ少し残っていま には皆さんから集めた衣類 などです。ここ (宗教部屋) すが、冬は毛布、ジャン です。高い物ばかりですね。 (笑) 夏にはうす手の下着 季節によって異なるので

を忘れないで下さい。

形で、想い出す程には至り でしたが本当にありがとう 流れてからのことでしょう。 出来ることは何でしょう らを輝やかせるために、今 待とうと思います。明日か 知るのは、もう少し時間が 期一会」その言葉の重みを い文章でごめんなさい。「一 でも焦らずに、 本当にまとまりのな もう少し

釜ヶ崎訪問に関してインタ ピューをした。 局員は宗教部の阿南先生に 阿南先生: 去る一月十七日我々新聞 釜ヶ崎訪問 か。 釜ヶ崎には、いつ、 人ほどで行かれました

と五人の生徒たちと行きま 十一月三十日に岸根先生 覧になって感じられた 釜ヶ崎でその様子を御

ましょう。

訪問にもかかわらす、 く感謝します。

緞帳新調

る。以前の緞帳とは色合い ら寄贈して頂いたものであ の後援会の保護者の皆様か などの和らかな色彩により もかなり異なっており、緑 しくなった。これは、 大講堂の舞台の緞帳が新

物資を届けるつもりです。 すが、これからも釜ヶ崎へ セージを何かあればお 最後に生徒へのメッ

ろで、描かれている絵につい

気が醸しだされていて、見る 全体にたいへん穏やかな雰囲

者の心を落ちつかせる。とこ

の種はよい土に落ちて実を いふさいでしまった。ほか ばらが伸びて、それらを覆

短

信

ばし沈黙) 阿南先生: 難しい質問ですね。

きのたとえ話」を絵にした

ものである。ここにその一部

描かれている。この緞帳全体

られる事が決定した。しか いて今年も開会はとりやめ

また、背景には衣笠山が

による福音十三章の「種ま てだが、これは聖書のマタイ

> あるものは六十倍、あるも 結び、あるものは三十倍、

その結果賛成が過半数に達

しなかったため、昨年に続

について採決がとられた。 カー大会を開会するか否か 徒総会が開かれ中学サッ

のは百倍となった。」

を記しておこう。

物をわたしていません。 しても必要な場合以外には することです。そのため ホームレスの方々にはどう いう関係を作らないように まず物をあげるもらうと

うちに、ある種は道ばたに

に出て行った。まいている

あるならば、この緞帳から を意識して描かれたもので が洛星の置かれている環境

中で「サッカー大会以外で

の説明があったが、説明の

し採決の前には体育委員長

はマラソンや寒中水泳も考

つの教訓を悟ってほしい。

「よい土にまかれたもの

『種をまく人が種をまき

する京都キリスト教者夜回 楽しく過ごすつもりでやり ていました。そんなふうに のときはちょうど通りか 方々にふるまいました。そ つきをしてホームレスの りの会は一月十五日にもち 楽しむつもりで。私の所属 助けるのではなく、一緒に かった外国人の方もめずら しそうに写真を撮ったりし それから困っている方を

> らの間に落ちた。やがてい しまった。ほかの種はいば

くなかったので、すぐに芽

がないので、焼けて枯れて を出したが、日が上ると根

である。」

中学サッカー大会

言は生徒の意見に影響を与

育委員長に対し中村先生が えたようだ。採決終了後体

寒中水泳大会を実施するの 会は果たしてマラソン大会や とられた。今後、中学生徒

「採決直前のこのような発

は百倍の実を結ぶ人のこと るものは六十倍、あるもの り、あるものは三十倍、 とは、みことばを聞いて悟

言によって賛成がかなり増 シ」ということで、この発 よりはサッカーの方がマ ため「マラソンや寒中水泳 えています。」と発言した

た。ほかの種は土の薄い岩

それらをついばんでしまっ 落ちた。すると、鳥が来て

地に落ちた。そこは土が深

やってみて下さい。 す。それに大学生になって 訪問する予定なのでぜひ多 からもぜひボランティアを くの人に参加してほしいで それから今後も釜ヶ崎を

れからもホームレスの方々が の責任ではありません。こ す。決してすべてその人たち 都をふくめたたくさんの人 路上で生活なさっていること が路上で生活なさっています。 これは一種の災害の結果で 最後に釜ヶ崎以外にも京

さった先生にこころより深 後に、お忙しい中の突然の ンタビューは終了した。最 のインタビューに応じて下 こうして阿南先生とのイ

山本:一月二日。

ございます。

このたびはおめでとう

におせち料理を食 ほど。年始も一日

べてから病院に

忙しくは。 たから。そん

まれになった数学科の山本

月 かない

日生まれとい

聞局員は、一月上旬にお生

去る一月二十日、洛星新

本紗容さんとの御子様につ 繁史先生と図書館司書の橋

てインタビューを試み

山本先生 (以下敬称略) 山本:奈穂。奈良の奈に、 まずお子様のお名前を 稲穂の穂。なほ、 ありがとう。

山本:別に、これと言って つまりフィーリングで ない。なんとなく好 きだったから。 由来はないね。うん、

山本:まぁ、そう、そやね。 すか。 いつお生まれになりま したか? (しばし沈黙)

山本:う~ん、七時五十五 何時頃ですか? が『あけましておめ 月一日頃に生れそう 分頃かな。本当は一 の子(奈穂ちゃん) だったんだけど、こ でとう」と『誕生日 山本・すぎ

▶御宮参りをする山本先 生御一家

山本:それって下の子? 山本:そう、そやね。 になったとき、どう 産とい そうです。 思われましたか? 初めてお子様を御覧 なるほど、それでは安 **つわけですね。**



お名前の由来は?

山本:いえいえ。 山本:もお、平和、平和。 うございました。 に話す山本先生) (すごくうれしそう なあって。 と、なんか平和だ

こくうちのカミ

(司書の紗容 に似てる

> お子様の誕生のあとは なぁって、上の子(長 複雑な気分でした。 んにそっくりね、っ

は相当お忙しかった うことは、年末年始

でしょう。

色々とお忙しかったで しょう。 男、桂司君)は僕の て言われて…、何か るんだけど…。 けど おじいちゃんに似て 看護婦さんはお父さ

山本:それほどは、一人目 じゃないね。 ら前ほどはたいへん ればいいかわかるか の時苦労したんで、 一人目はどう対処す

子供の寝顔をみてる

本日はどうもありがと

い?)おられた山本先生。 にこやかに笑って(照れ笑 御家族四人お幸せに。 インタビューの間、始終

える可能性がある。」と注

去る一月二十四日中学生

れ、クラスごとに結成した で優勝を争っていたが、昨 チームがトーナメント方式 月から三月にかけて開か 中学サッカー大会は例年

局行なわれないまま採決が 際は各クラス十五人)。しか 解している人が多かった(実 年は開かれなかった。 大会について全員参加だと誤 かったため、中一ではサッカー らのきちんとした説明がな も総会では真剣な討議は結 生徒総会では生徒会側か

注目したい。 だろうか。生徒会の動静に

なのを嫌がったの

山本:いや、年末はそれ

最後に今のお気持ち

十二月十八日、この日か

平成9年(1997) 3月15日 ローは本格的に始まった。 た第一回全体会議からタブ 月十七日、この日に行われ 後期中間試験終了が十二

九十七年度のチーフを

多い舞台練習に余裕をもっ えられ、舞台練習は二十日 バートを一挙紹介する。 マスタブローを構成する スタッフは例年より一日分 からであった。キャスト・ が各パートの準備期間に与 て臨めたようだ。 このコーナーではクリス 今年度は十八日と十九日

演出パート

容を紹介しよう。 る。その具体的な仕事の内 方のキャストであると言え えるのが演出パートである。 技するキャストを影から支 なった。その舞台の上で演 はいまや八幕の大舞台と 総責任者である。演出は裏 全体のまとめ役。そのチー この演出パートはタブロー フはタブローの代表であり、 当初四幕だったタブロー

ト(特に天使、羊飼い、村人、 よいのだが、一部のキャス のようにスムーズにいけば 出が手直しをしていく。こ 技する。もちろん始めから は宗教研究館に集合、各自 ら二日間、キャスト・演出 間固定されるので、スキを **復言者)は同じ姿勢で長時** キャストがそれを習って演 の持ち場で練習を開始する。 分かれています。前者はさ 帳の開閉、 らに上手と下手に分かれて 我々舞台監督の仕事内容を いて、カーテンと緞 台」と「ドライアイス」に お話ししましょう。まず「舞 備がすすみました。そこで 関係で成り立っています。 教師、先輩と後輩との信頼 ローというものは、生徒と さなミスもなく滞らずに準 こういったようにタブ 九十六年は各パート、大

回目を迎えた。 タブローは今年度で三十 演出パートなのである。

完璧なはずもないので、

まず演出が手本を示し、

こなします。後者は劇 ク、その他雑用を 物のチェッ り軽んじられるときもあり 雑用パートといえます。ま 舞台とはあまり関係のない たそのために他のパートよ つまり総務パートの実際の 方の作業をこなします。 まで、はば広い裏 のかたづけ 換などを行う舞台照明 その名の通りタブローで

参加する人は主に、舞台 パートで、このパートにの照明装置全体を扱う

ートで、このパートに

タブローを作っていきま 置パートなどと力を合わせ 協力しあい、そして他の装

上と天井の照明の調整転

(4)

第155号

つつ、すかしつつ、 がでてくる。彼らをなだめ うかがって、さほったり、

どうしても耐えられない者

係も大切だが、なにより 干違い、スタッフ同士の関 である。 キャストとの関係が大切 演出は他のスタッフと若 テーピングを行います。 タンディング・ポイントの 全員でキャストや装置のス 煙との戦いをします。また、 的効果演出のために冷たい

ます。しかし総務パートに

は自分たちがタブローを支

り厳しい。このように常に なくてはならない。 担したりと金銭面でもかな 細かいことにまで気を配ら 保護者的な立場にあるのが キャストを影から見守り、 たり、打ち上げの費用を負 キャストに差し入れをし 演出はキャストのために 目君がどこまで行ってしま ざっと見回してみると、み みなさん気軽に御参加下さ うのか心配ではありますが 安心しています。ただ、衣 んな信頼できる人達なので していると思いますので、

どこのパートもしっかり

舞台監督パート

にお会いしましょう。 い。では、またクリスマス

す。パワーがあり余ってい ね。でも音がうるさいんで 次期チーフ 堤 がとうございました。 れは岸根先生に上手に直し 音がしました。しかし、そ 「ガッシャン、ガッシャン」 るんでしょう。はじめは きれいなものはいいです の変革といえば、緞帳が新 て致きました。どうもあり しくなったことでしょう。 九十六年度における最大 の Merry X'mas の取り あげますと、大講堂の入口 近い存在といえます。例を 見に来られるお客様に一番 次期チーフ 中嶋 安階 総務パートはタブローを 総務パート

カマンやペンライト、 番遠い存在とも言えます。 また同時に、お客様から一 付け、大講堂二階の入口の ラーメンの買い出し しているパートのための 他のパートのためのチャッ 様の接待などです。しかし、 り付けから、本番でのお客 側で輝く派手なツリーの飾 馬小屋の用意、舞台 上手 から、それを テープなど物資の買い出 また夜遅くまで仕事を それらを扱う合計の仕 ガム

くしようという意志があ

り、今年のタブローの成功

が必ず実現するということ

はいえると思い

用もこなしているのかもし 近い自信があります。それ パートだという自己満足に えているなくてはならない ました。今年のタブローは があるからこそ、どんな雑 昨年のタブローは成功し

れません。

年改良が重ねられていま せん。タブローは毎年同じ は簡単です。しかしそれで どうなるか分かりません。 は今年のタブローをよりよ めて次期のチーフの方々に かりません。ただ、私も含 のタブローはどうなるか分 れる、中一の入堂行進は毎 総務の仕事で唯一人目にふ 例外ではありません。特に しています。この総務とて ようで、しかし非常に進化 は過去の模倣でしかありま 総務の仕事を成功させるの パートの仕事を記入した ノートが伝えられており、 ただし何年にもわたる総務 前にも述べた通り、今年

張ります。

効果パート

語っている。 は効果パートについてこう ローの効果パートの責任者 見えない。」今年度のタブ 方で、お客様からは影すら る。言ってみれば完全な裏 置などの音響関係と、BG Mを流すことの二つであ 「うちのパートの仕事 それは主にマイクの設

効果パートの一員は、 響関係、特にBGMを流す いたい例年どおりで悪くは ことなどが心残りだが、だ る。今年度の出来について、 くてはならない存在であ ことであり、タブローにな は前にもあげたとおり、 なかった。」と述べた。 ハーサルでミスを多発した

からスポットを照らし、

ト、そして二階のベランダ を要求されるメインバー

りを加えるのに職人芸 にきれいな彩ど は後ろの幕

番息を合わせて仕事をこな

わけられます。各パートが すスポットパートの三つに

照明パート

照明パートの仕事は、

舞台コント

なものがつぶれたり、つぶ

というと、練習中にいろん

さて、今年のタブローは

の仕事は合唱、照明、朗読 舞台コントロールパート

電源を調整し、ダンスで

トのみなさん御迷惑おかけ したりしました(装置パー

パート、すべての照明の

す。つまり、新しい先輩と きることだと思っていま ることと、高川から中一ま 釆年度までには改善されそ した失敗もなく出来たと言 です。ただ、どのパートも **仮輩との関係が築かれるの** ウラの顔を知ることができ **うです。タブローのいちば** えるでしょう。また、いく で同じパートを続けてこな **柱験が必要となってくるの** 子年が上になればなるほど んおもしろい所は、どんな つか大講堂にあった問題も 一新しい縦のつながりがで しました)が、本番はたい ートにいても、大講堂の

守りつつ、新しいものも導 のタブローの照明パー でタプロー成功にむけて頑 岡匠の四人と、 その他大勢 雄、舞台照明チーフ・松永 人して、総チーフ・衣目成 でいただいた新機材を使っ は、卒業生の方々の御好意 見雄、メインチーフ・栗山 このタブローです。 伝統を うといいと思います。今年 判、スポットチーフ・吉

ロールパート

効果パートの仕事の概要 三博士を導く星などの小道 主な仕事とするパートであ 具の制作、セッティングを の中で必要となるたき火・ キャストの衣装合わせや劇 吉田健司君に決定した。 衣装・ 衣装・小道具パートは、 小道具パート

具パートは大きな問題点を 三つもかかえていたよう だが今年度の衣装・小道

つ目は、毎年衣装・小

と、「来年度こそは小さな てくれ、特に照明や朗読の ます。」とのこと。 る気のある人を募集してい ないが新中一生を中心にや い。人数面での不安は特に ミスもしないようにした 度チーフの神高議君による なく円滑に進行した。来年 タブロー本番でも滞ること パートは十二月二十四日の なく正確に指示を出し続け のパートには大きなミスも る。今年度においては、こ のの大変重要なものであ るという、地味ではあるも 全体のタイミングを調節す の各パートに指示を出し、

待する。 えたこのパートの活躍に期 来年度の新しい人材を加

なり難しい役の一つだ。彼

子を紹介しよう。舞台練習

さて、これから練習の様

が始まるまでの二・三日は

等とは対照的に人々の注目

うものの羊飼い達と共にか

が村人である。役割はちが てる役割を果たしているの 各場面で舞台効果をひきた

言うまでもない。

占める役割が大きいことは

装置パート

OBの参加者が比較的多い う。装置パートは主にそれ 分も発揮できないであろ のもこのパートの特徴とい 技術が要求される。また、 を立てずに設置するという テーピングされた位置に音 限られた時間内に大道具を 換の作業も含まれており、 当然、幕と幕の間の舞台転 る。これらの仕事の中には 業にたずさわるパートであ らの大道具の補修・運搬作 ばそれらの効果は本来の半 も、背景に大道具がなけれ にタイミングをあわせて をみせ、照明・効果が完璧 いかにキャストが名演技

キャスト

えよう。

なお、来年度のチーフは、

と思われる。マリアの役は スト陣はうまくできていた う。照明や装置もキャスト くる。その点は今年のキャ が完璧に動いてこそ生きて このキャストパートであろ 聖書の内容上極めて重要で でも最も表に出て来るのが 見地味な動きをするが、 クリスマスタブローの中



おり、 怖ろしさは、 キャストの活躍に期待した

聖書朗 読パート

れば、スタッフ扱いのとき トとして扱われるときもあ 聖書朗読パート(キャス

方々のご指導、特に今年は

いのお言葉、そしてOBの

達の経験だけでがんばって 上手だったが、何とか自分 は、「衣装の着せ方などは がカナダに 帰国なさった さっていた Br+ベルナルド 道具パートを助けてくだ 今年のタブローを振り返っ することができた。」と、 ベルナルドさんの方が数段 ト責任者HICの山賀君 ことで、衣装・小道具パー チームプレイも必要とされ ならないシーンが多く、 員でタイミングをとらねば 厳を求められる。また、全 で、今年の門脇君はうまく い。聖母にふさわしい品位あることは言うまでもな 幕の大天使達。大天使は威 いえば次に出て来るのが二 演じていた様だ。マリアと と落ち着きが求められる役

五人。後輩達を集めるのに だ。初期段階では高二生は 経験者が少なかったこと も悩まされたようだ。 三つ目は、せっかく集め 二つ目は、このパートの

のゆかいな踊りは毎年我々

ドラマーボーイ。あの八幕

比べて人員は圧倒的に少な

されている。他のパートに 二名のあわせて四名で構成 ト)は、朗読者二名と演出

の目玉がダンサーとリトル る。中一のキャストの最大

を魅了してくれる。次に、

ブローという降誕劇のいわ

しかし聖書朗読は、タ

ば解説者なのである。その

を成功させることができ 生の加入もあって、スムー ズに仕事も進み、タブロー あったが、本番前は山地先 準備期間に流行したカゼに たこともあったという。 よって欠席者が相次ぎ、 た後輩・高二生もタブロー には責任者一人だけになっ このような様々な苦労が

の従者。博士の重々しさと

の的となるのが三博士とそ

朗読者の二人を『上手朗読』

と『下手朗読』に分けてそ

従者のかわいらしさの対

ろう。そして博士達の登場

の後は、二人の、ソルジャー

を従えたヘロデ王。登場す

喉を気遣っておかなければ、

を超えることもあり、常に ると、日によっては十時間 時間。帰宅後の練習を含め

たちまち声が出なくなって

比、そして度肝を抜く登場

のシーンが人気の秘密であ

行われる。一日におよそ六

き、マンツーマンの練習が れぞれに演出が一人ずつつ

待できそうだ。 ことをやっていってもらい そしてタブローの進歩が期 たい。」と語っていた。 乳香にけむりを出すなどの なかったのでできなかった は「今年、時間や人手が少 衣装・小道具パートの、 来年度にむけて、山賀君

ならない。舞台練習が始ま

などの健康管理を怠っては

しまう。朗読者は、うがい

緑色に照らされたヘロデの るのは六幕だけであるが、

認して、読み出すタイミン

グをおぼえる。また、とき

台コントロールの指示を確 セットしてもらった後、 の位置につく。マイクを ると、赤い衣装を着て所定

舞

た。やはりキャストはタブ ヨゼフである。三幕での苦 さて、最後に紹介するのは ローの華である。今年も 合君が見事にこなしてくれ 要とするこの役は中三の居 キャスト中最も演技力を必 悩シーン等、おそらく全 (朗読が恐怖感をあおって 観客も圧倒される)。 形容しがたい

岩田先生の励ましとねぎら 把握しておかねばならない。 た。校長先生、阿南先生、 が朗読者を励まして下さっ 験者が望ましい。」と話す。 金岡繁裕君は「キャスト経 今年度の朗読演出チーフの 者はタブロー全体の流れを は、臨機応変に対処するこ デントが起こった場合など 舞台コントロールにアクシ こともある。効果や照明、 とが求められるため、朗読 には自分の判断で読み出す こういった厳しい練習の 今年度もたくさんの人



第 155 号 (5) 三十七期の中山先輩が夜が おいに盛りあがった。 た。また、総務パートのの 更けるまで特訓して下さっ ど飴の給資や、入堂時の導

タブロー成功を祝って、お 労した分、喜びもひとしお。 スの大成功をおさめた。苦 緊張感に打ち勝ってノーミ の塩谷君に決定した。 **演出チーフは、下手朗読者** 引など、多くの支援を受け、 一十四日の本番は凄まじい なお、来年度の聖書朗読

ハンドベルト

介していこう。 の麗わしき旋律とその奥に ないハンドベル演奏を行っ えてくれる。全国でも数少 その美しい音色は聞く者の 楽面での花形、ハンドベル かくれた汗と涙と努力を紹 ている我が洛星ハンドベル 心を和ませ、また感動を与 クリスマスタブローの音

人、中学三年、二年それぞ 数。やむなくジャンケンで 年は人出不足に悩むこの 数は約二倍の四十名程。例 定員十八名に対し集った人 人数を絞りこむ。その結果、 室横の小聖堂で行われた。 ートにしては異例の応募 高校一年五

ートの最終選考が宗教部 十一月下旬、ハンドベル た。 五時を軽くまわってい

り老朽化しているので、ね つ。さらにベル自体がかな 旋律も美しくなってくる。 者もいる)。連日練習開始 だがまだ細かいミスが目立 だんだん曲が合ってきて、 である。二日目になると、 管理を怠ってはならないの になりかねない。ゆえに のなら、パート全体の危機 邪をひいて熱でも出そうも 体の練習に支障をきたして 欠点は一人でも欠けると全 遅れていた。ハンドベルの 時間は集合時間から大幅に 言っても中には遅れてくる しまうことだ。万が一、 ート員は常に自分の健康 員達は朝九時集合(とは 十八日以降三日間、パー

間から始まった。全体会終 終わった(終了時間はこの は軽く曲に目を通す段階で なかなか響かない。この日 中学生が演奏しているので、 それぞれ分かれて個別に演 その後、低音部と高音部に 始。まずは一番簡単な『神 ジションへの蛍光ペンによ 員達の苦労はまさにこの瞬 どトラブルは絶えない。特 う、入る場所を間違えるな 奏。音が跳ぶ、リズムが違 きれいにそろうはずはない わせる。もちろん初めから 始めにまずは全体で一度合 の御子は』から。それを手 紹介をした後、いざ練習開 くなるから)。簡単に自己 **本番照明の関係でわからな** カーは使用不可。なぜなら るマーキング(黄色のマー ンの再チェック。自分のボ 楽譜を渡される。ポジショ 全体会。ハンドベルパート に低音はベルが重い上に、 「後、第一音楽室へ集合。

をひいたり、オケ部の人は 先真っ暗。こんなことで成 公演が控えていたり、練習 多発。加えてチーフが風邪 よぎる。そんなパート員達 功するのだろうか、不安が やつがいたりするなど、お より冬休みの宿題に忙しい などというアクシデントが じがゆるみ、取れてしまう

クリスマスダブローでは

ラ部のハンドベル経験者達 を見に来てくれる前チーフ をこなしてゆけるのである。 含め全八曲という莫大な数 た一週間でアンコールまで 彼らの懇切丁寧な指導やは OBの皆さん、オーケスト 給されてくる菓子類、様子 を勇気づけるかのように支 げましがあるからこそたっ

結果は最悪。チーフはとう ではない。リハーサル終了。 かったチーフも心中穏やか 神的にも追いつめられてい 達の表情は暗かった。聖歌 ンドベルは最低だ。」とさ くパート員達。最初は優し 隊のオルガンとも合わず精 は演奏できる。だがどうし たっていた。それは完璧と とうパート員達に檄をとば ても何らかのミスがでてし いう壁だ。曲はどれも一応 つの壁というものにぶちあ ハンドベルパート員達は一 二十日以降本番直前まで、 周囲からは「今年のハ リズムが指揮にあわ

は成功させたい。誰もがそ 最後の追上げに入った。リ 残って猛練習。せめて本番 ハーサル終了後七時頃まで した。このままではダメだ。

ドベルの旋律が暗い大講堂 だった。そして本番、 消えてゆく。そう、 う。たった一日でハンドベ ていた人は驚いたことだろ 比べものにならないほど美 達はフリーになる午後を練 憶もみんなの笑い声の中に 苦労した記憶や失敗した記 も驚きながら祝杯を上げる。 ルパートは生まれ変わった。 あった。リハーサルを聞い しい音色がその空間には に響いた。リハーサルとは に励んできた。誰もが夢中 これをめざして一週間練習 みだ。完璧、パート員達は ンで食事を取った後、また 習に返上。近くのレストラ 予想外の成功に自分達で 一十四日本番、パート員 あとは本番を残すの

> だ。
> はこの時まさに終わったの 中学合唱隊

> > 『久しく待ちにし』『まぶ

多少のミスもあったものの 列を見ることができた。 することができた。 指示にもかなり素早く対応 だいたい守られ、指揮者の 少しずつ進むほのかな灯の 今年も白いケープを肩に、 スで人気の高い中一合唱隊 総務パートからの指示は、

功が心配されていたが、 声が出ず、またかなりうる うにか四曲とも成功させる さかったため、本番での成 はかなり悪かった。来年か ことができた。 次に、着席時だが、マナー

る。 らは改善していく必要があ



べきであった。 う曲にももう少し声を出す 最後に、高校聖歌隊の歌

は成功したが、以上のよう 来年の合唱隊に期待する。 な点を改善していくことを 高校聖歌隊 今年の合唱隊は結果的に

は後期中間試験前から昼休 だろう。今年の高校聖歌隊 がつき『久しく待ちにし』 フはHIEの壺井伯彦君が の練習を続けた。今回チー 試験終了後は連日昼過ぎに みに集合して練習を開始し を歌い始める瞬間といえる とってその瞬間とは、照明 のがある。高校聖歌隊に 光を浴びる瞬間』というも あらゆるバートに『最も脚 つとめ、彼の指揮のもと、 一時間から一時間

平成9年(1997)

決まっていたようだが)。

十二月十七日、後期中間

ストラ部員はそれ以前から ションを決定する(オーケ ドベルパート員達はポジ

考査終了。第二回タブロー

3月15日

れ四人ずつ計十八名が選ば

高校二年五人、

ロー全体会が行われ、ハン

十二月四日、第一回タブ

の夜」が始まった。この曲 そして最後に、タブローの のが非常に難しく、練習で クリスマスソングとして親 は日本でも比較的古くから 奏に合わせての『きよしこ ねの中に』『荒野の果てに』 な魅力を堪能させてくれた。 く発揮し、歌の持つ清らか 日は練習の成果を余す所な も特に重点が置かれた。当 ルとタイミングを合わせる 等の聖歌が熱唱された。そ して七幕のハンドベルの伴 しまれているが、ハンドベ

はHIEの林雄二郎君がそ の田中匡君が、二番と四番 ぬ』の一番と三番はHⅢE の登場に、オルガンの伴奏 れぞれ独唱した。この曲は せるシーン、八幕の博士達 中で最大の盛り上がりを見 に合わせて『我らは来たり 毎年 なぁ……。特に朗読が素晴 なったと思います。そうだ らしかったね。見事にタブ 葉を戴いた。 に劣らず素晴らしい出来に して岩田副校長先生のお言 「今年度のタブローは例年 タブローの締めくくりと

子は』も素晴らしい出来で、 タブローは大成功であった。 クリスマスタブローの音 もゆったりとしていました。 その場にいて居心地がよ うわけではなくて、とても いや、進行が遅かったとい 今年度のタブローはとて

独奏パート



努めた。当日 (二十四日) 会場はほぼ満員で、村瀬君 ンはM3Cの津田卓朗君が はHIFの谷村信広君とH はさすがに緊張ぎみだった →Bの井上嘉隆君、オルガ は凄いことです。」 気出来上がっていた。これ 習の時からもう祈りの雰囲 先輩はいなかったけれど、 まあ、今までそれほど怒る ら、きつく叱ったりしない かったということです。 特に今年度はよかった。練 んな気のやさしい人達だか

多くの先生方が廃止を強く 議などでは岩田先生を初め、 ついて尋ねた。スタッフ会 なったクラッカー鳴らしに 求めておられたが、結局行 なわれてしまったからだ。 次にタブローでは恒例と

タブローを通してその辺り

があったことは否定できな が故障するというハプニン 美しい声で唱った。独奏は、 まる」などの聖歌を澄んだ て「アベマリア」「夕闇せ な出来映えであった。 グが起こったものの、見事 リハーサル前日にフルート も、ごくわずかながらミス ただ今年度のタブローで

> 連性について熱く語って下 タブローと日常生活との関

は本当の意味で成功したと 言えるでしょうね。」

岩田先生は、このように

やってくれれば、タブロー のことをもっとしっかり

合唱は練習時にはあまり

てたね。本当に大成功でし ローの祈りの雰囲気を出し

うあってほしいかについて

はそれが守られていない、 てくれたり、ルールを守っ 期間中はきちんと制服を着 いて思うことは、タブロー プローを三十年近くやって ませんからね。やっぱりタ 基本的な設定は全く変わり みんな長い間タブローに関 とはないけれど、チーフは ては、これといって言うこ 大部分の人は守れている。 とを守ってほしい。まあ、 ステージに土足で上がらな す。けれども、やはり難し てくれるのに日常の生活で わってくれている人達だし いとかいった当たり前のこ いんじゃないかな。あとは 来年度のタブローについ

各楽器の演奏に合わせ 「非常に残念なことです。

指して頑張ってほしい。 岩田先生の い。来年度はノーミスを目

まれている。続く『神の御 タブロー曲の中でも最も好 独特の雰囲気により、

たよ。

「それは当然改善すべきで

ほしい、ということです。 段の生活でもちゃんとして やればできるんだから、普 らうためにもよいのではな あれほどよく言っておいた

隊やハンドベルの人達は で伝達が行き届かなかった すようになったのはここ数 す。あのクラッカーを鳴ら くれていた分、彼らには申 しっかりそのことを守って んでしょうかね。高校聖歌 んですが、ステージの方ま い訳なかったと思っていま

を支えているかを知っても だけの人々がこのタブロー を観客の方々にも裏でどれ も上げませんでした。それ 年からで、それまでは緞帳

情の発露だと思います。他 自分達が苦労してつくりあ いくと、タブローで今まで んだけど、クラッカーまで 上げることにしたのですが いか、ということで緞帳を したりしている人もいます しね。まだそこまではいい まあ、あの行為自体、 抱き合ったり、胴上げ

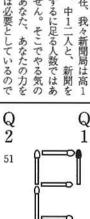
感

無しなってしまうからね。」 げてきた祈りの雰囲気が台 また来年度のタブローはど 行為は改善すべきなのか、 クラッカーを鳴らすという 最後に、来年度にむけて さい。局員達があなたを暖 局室のドアをノックして下 す。我こそは!と思う人は 我々は必要としているので 迷わず食堂上視聴覚室前の あるあなた、あなたの力を りません。そこでやる気の 発行するに足る人数ではあ

訪を我々は心よりお待ちし かく迎えてくれることで しょう。多くの方々の御来

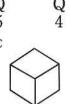
現在、我々新聞局は高1 〈局員募集中〉 前 П

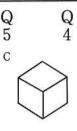
の答え



Q 3 30分 60分







混畿乱は

地で十センチ以上もの積雪 録的な大雪に見舞われ、 を観測した。 地方一帯は寒波の影響で記 この雪のため、路面や線 去る一月二十二日、近畿 各 混乱に陥った。阪急やJR 路が凍結し 往生したほど。これほど交 わせ、市バスに致っては、 の一部の路線は運転を見合 通機関が混乱したにもかか 雪にタイヤをとられて立ち 交通機関は大

わらず、 止の影響と思われる)。午 者のため、 決めた(主に阪急の運行停 側は多数の遅刻者・不登校 報どまりであったが、学校 に下校を促すアナウンスが 前九時半には、校内の生徒 京都府南部は注意 急遽休校をとり とすぐに雪合戦を楽しむ生

徒もいた。

|写真

また、休校がとり決まる

▼駐車場の屋根の雪かきを する中学生



複雑な表情だった。 り、「学校に着くと、もう 流れたが、それ以降に登校 やら悲しいやら…」と、 誰もいなかった。うれしい した生徒も少数ながらお

を折ったり破ったりしては

何本の線を引かなければな

てはいけない。

いたい。ただし、紙を折っ

本の鉛筆を使って、最低

左図のような線を 紙がある。そこに

長方形の1枚の

の「9」に線を1

左のローマ数字

本だけ加えて、 「6」にしてもら

ごらくのご

引きたいのだが、

らないだろうか。ただし紙

同じ大きさの正

方形の紙9枚で大

ている。これと同 きな正方形ができ

じ大きさの正方形をつくっ たりしてはいけない。 てほしい。紙は自由に切っ てよいが、余したり、重ね

第16回

渋い声の持ち主です。

表情なので、ヒントをひとつ出しましょう。この先生は

【ヒント】これは難しい。写真の方もお手上げといった

度より十日時期が早まっ 日に、また高校入試は昨年 度と同じ一月二十九・三十

今年度の中学入試は昨年

て、五・六日に実施された。

中学の願書数は昨年度の

聞

れた。 悲喜こもごもの光景が見ら 日に行われ、受験者百四十 割で中学と同様、少数激戦 競争率は一・三六倍であっ の傾向が強まった。 の二百二十人のちょうど七 五十四人で、これは昨年度 八人から百九人が合格した。 高校の合格発表は二月七 方、高校の願書数は百

合って喜ぶ受験生もおり、 ▼音楽鑑賞

堂で音楽団体鑑賞が行われ 去る二月二十一日、大講

生徒は格調高い音楽に真剣 校に迎えて行われたもので ン少年オーケストラ』を本 善コンサートに来日する 『パリ仏独合唱団』と『ボ

日に委員会を設置したもの 状況である。本校でも二月 ティアに頼らざるをえない 菜は現地の人々やボラン 百名が参加して回収作業に の人員が募集された。当日 いる。これに対し政府は十 は京都府の高校から計約四 より重油回収ポランティア 一日、宗教部の呼びかけに 流出した重油の回収作 俺に続け!」

的にわずか一人であったが 活動も含めて積極的に参加 おり、そういった部分での も個人的に参加した生徒も 学校で募集した日時以外に してほしい。」と語ってお 「本校からの参加者は結果 宗教部長の阿南先生は、

この団体鑑賞は、国際親 ていない。

村に大きな被害を及ぼして

次々と突っこんでいく。張 たばたと倒れていく。しか ともに劉備軍の兵士達がば をふるう。豪快な旋回音と りとも行かせん!」 し理性を失った兵士達は

第 155 号

ho's

(6)

曲が披露された。 楽章』などのオーケストラ 唱団の無伴奏の合唱では、 曲ニ長調 作品七七より3 作曲の『ヴァイオリン協奏 ボン青少年オーケストラに テン語、日本語などの様々 ドイツ語、イタリア語、ラ フランス語をはじめとする な言語での合唱曲が、また ムで行われた。パリ仏独合 よる演奏では、プラームス 洛星公演は特別プログラ

京都会館第二ホールで開か トは同日の午後六時半から なお、国際親善コンサー

> 命じられ、曹操軍と遭遇す る日、張達の部隊は出陣を

生を歩んでいた。そんなあ

た時、天まで届くかの如き

-そう覚悟を決め

乱世を正さんとする義勇軍

に参加し、兵士としての人

ボランティア

割れて福井県三国町の海岸 海底六百メートルに沈んで に流れ着き、残りの部分は も大きく報じられた。座礁 カ』号が座礁して多量の重 アの重油タンカー『ナホト いて引き上げのめどはたっ したタンカーは船首部分が 月四日、日本海でロシ 逃走してきたところだった そして断末魔の叫び。そう 備・孫権連合軍に大敗して 劉備軍優勢であった。 の音。舞い上がる血しぶき 皆殺しだ。戦いは初めから れていった。ちくしょう、 達は次第にその狂気に飲ま いったものを感じながら張 この時曹操軍は赤壁で劉

岸一帯に広がり、各地の漁 から東は新潟までの日本海 流出した油は、西は島根 彼らの属する張飛隊の任務 であった。 は敗走する曹軍の待ち伏せ は知らされていなかったが のである。張達ら下士官に 「いたぞ!

であった。 れる部下の身体の向こうに 張達は理性を取り戻す。 曹操軍名うての勇将、 光鋭く辺りをにらみつける。 血とともにはね飛んだ。倒 の前方にいた部下の首が鮮 かしまたすぐに狂暴な衝動 に身を委ねる。と、突然彼 人の巨漢が戟を持ち、眼 大将・張飛の大声に

曹丞相のところへは一兵た そう叫ぶや否や許褚は戟 「許褚仲康これにあり! 殺された張達は劉備率いる が続いていた。両親を賊に し、中国全土は戦乱の日々 (前回までのあらすじ) 二世紀末、漢王朝は衰退 **安達曜理**

からはどくどくと血が流れ 達は吹きとんだ。のどの奥 りくる。受けとめたはずの から絶叫をはきだす。左肩 剣はまっぷたつに折れ、 ちくしょう。俺もこれま

然人張飛これにあり! 「おうりゃあああっ! 「逆賊張飛、曹丞相はこ 俺と一騎打ちせよ!」

りいたすー…参るー」 に復帰した。これには張遼 戟を投げ渡され、一騎打ち 勢にきた仲間の将・張遼に たが、許褚危うしと見て加 れ戟を取り落としてしまっ は左手の中指を斬り落とさ を狙って斬りつけた。許褚 あったようで、許褚の手元 張飛はとっくに計算済みで 突き。許褚はそれをはじい と愛用の蛇矛をびゅっと 張飛はそれをさっとかわす の許褚が命に替えてもお守 て攻撃をくり出した。が、 許褚は戟を軽くくり出す

周りの兵士達は戦いをやめ 飲んでこの劇闘の行方を見 ていた。敵も味方も固唾を かもしれん。ふと気付くと 俺達の大将は人ではないの 眺め、張遠は戦慄を覚えた。 神の如き形相で闘う張飛を もひけをとらなかった。魔 相手にしながら張飛は一歩 る。しかし、一度に三人を に勇猛無比でなる猛将であ 張遼・徐晃の二将はとも

しょうか。」

だが、ついに張飛の蛇矛 てるってのは内緒だぜ。」 あわてて一言そえる。 もまずいと思ったらしく、 「おい、俺がこんな事言っ

が、退却の銅羅が鳴ったのばいながら、応戦していた でそれぞれの陣に退却した。 驚いて、落馬した張遼をか て落馬した。許褚・徐晃は 撃、張遼はうめき声をあげ がうなりをあげて張遼を直

大音声が響き渡った。

激しくぶつかり合う剣戟

わけではないが今度ばかり るものであった。

な…。 ん。訓練の時も怖ろしいし のを感じたよな。」 「あの方は魔神かもしれ

曹操だ!

の他に、同じく曹軍の将・

せん。」 「あの、ちょっとすいま うむ......

はそんなにも厳しいので が割って入りこんできた。 すが張飛様の訓練というの 人で飲んでいた若い兵士 二人の会話に、隅の方で 「私は入隊したばかりで

時と酒を飲んだ時は兵士を ら怖ろしいやら…。」 引っ張たく癖がおありでな。 た発言に釘をさした。范彊 あの癖を出されると痛いや 張達は上官への愚痴じみ 「ああ、あの方は訓練の ませぬ!」 でも手に入れなければなり

そう言って若き大軍師は

守っている。

彼の双眼にみなぎっていた 占める孫権。この二大勢力 おのが主君を支える決意が 北を押さえる曹操、江南を 満天の星空を見上げた。華 無力で弱小であった。が、 に比べると劉備はあまりに

返った。曹操軍は我先にと 退却した。舞い上がる血煙 劉備軍の完勝であった。 はその後を追うだけである。 逃げ出しはじめた。劉備軍 を見た兵士達ははっと我に 将校を斬り殺し馬を奪って

作

小連説載

第

始めた。 た後、兵舎の一角で酒盛を 張達らは戦利品を分けあっ には祝い酒がふるまわれた。 帰還後、劉備軍の兵士達

うつぶやいた。事実、肩の ながらふっと宙を仰いでそ たものの半年の療養を要す 傷は致命傷にはならなかっ 生を得た思いだ。」 張達は范彊と杯を交わし 一今回は本当に九死に一

ていたのは劉備軍将軍の一

人・趙雲であった。

士は白馬にまたがり頂きに

き上がる金色の月。その戦 ★吹きわたる夜風の中に浮

立つ。その手にきらめく青

たのは今回が初めてという で三人と渡りあったんだ。 出会いたくないものだな。 な猛将、できれば戦場では あの方の凄まじさを目にし 猛将を退けたばかりか一人 飛将軍はすごかった。あの 「ああ…それにしても張 「しかし張達、あのよう 葛亮孔明は言った。

は不適かと…。」

のつもり。南部は一時の落 かと考えておりまする。」 が君の本拠には益洲がよい ち着き先に過ぎませぬ。我

気候おだやかにして住民多 力をもつには我らは是が非 **超雲の目が輝きはじめた。** 曹操、孫権と相対する 「左様…益洲は要害の地 KAへ…やらしいぞ! MD ~ ... 強なのは言わずもがな? がすっごくいいねず

G「近頃調子はどうかね? モナミゥ (愛愛)

U「ゴホッゴホッ…ましで K「うん。 [持ちキャラを愛する男] がつながらなくて」 なったしいいか」 あ、→→Aが少し強く がきかなくなってね。ま すよ。私なんて→ \A 「この目に何がうつるの 小足払いの連打

し続けた。 三人はしばらく杯を交わ 「もう飲めませんので失

兵服を脱いで鶴醬と呼ばれ 立った。二人と分かれて兵 頭に輪巾をいただいて幕舎 る道服に着替えた。そして の正面へ通じる扉を開け中 くの幕舎の裏口から入り、 やく。若者はうなずくと近 **若者に近付き、何事かささ** 舎を出ると、一人の童子が へ入った。その部屋に待っ ややあって若者が席を

二・逆

ハンジーに挑戦。 ーをたいらげる。 コ壱で10辛のカ

L

「趙雲将軍、お待たせし 「軍師殿はどちらへお出

頂きたい所がありまする。」 ころで将軍、貴公に攻めて を視察しておりました。と かけでございましたか?」 若者-劉備軍参謀長・諸 「それがしは忍んで軍中

じゃ。正義

我が足りないのか

「苦悩す

る暴走の詩人〕

せねえぞ。どうなってん

ウォオオ。二枚目すら越

斬!斬!斬!! ミス…。 白き剣。愛馬を駆りかける。

れを攻めて頂きたい。 「荆洲南部の桂陽

「どこなりと申し付け下

いた今川の重臣葛山氏元の 必桶狭間の戦にも参戦して

る。我が君の本拠とするに 守るに難う地でござります しかし南部は攻むるに易く 「もとよりそれがしもそ ーはあ南部でござるか?

> ういえば氏元の娘の一人が とも同じなのだろうか。そ 信玄の子葛山信貞の「葛山」

[うみたてタマゴ]

たが…。

信貞に嫁

いだのだと、聞い

YKへ…純粋無垢なところ NYへ…洛星派か洛南派か [メッセージボードⅡ] はっきりしろ! (敬称略)

アストのための勉 ⑤ | 六〇号 4面 九八年三月中旬

す たっ ふ

局員 局長 編集長 HIA H I E H I A H I B HIA 塩谷 平岡有努 安達曜理 宮治秀光 加藤寿一

顧り HIB HID HIA M 1 C M 1 B 藤田行男先生 衣目成雄 中嶋安階 伊藤伝博 三浦公道 三鍋太朗

…「まぶしいかも」 〈W〉 …「昔のこと」 つきたかったりした。 実は泣きたかったり、

後

記

ついに昨日、ある記事の

い業績の数々…

- - 7

★高ⅠのH・M君の輝かし

禁止のはずでは… 邪魔、稀に助言②共にカ る超短編小説 私と新聞局 クビもすでに日常茶飯事だ。 回目。初めは屈辱的だった たのである。クビは今回三 のボツでかなりくさってい 担当をクビにされた。二度 い。OLD IS NEW 《愛 レーを喰う③ア〇×イトト ★恋は遠い日の花火ではな (記事さらいは来年春から 私と彼らの接点①作業の なくなると期待する者

三・大雪の日、雪合戦に

熱中し、筋肉痛に苦

r,

(斎藤雅樹万歳)

を手に入れる。

「命知らず証明証」

さった山崎浩之君と門浩志 原稿の清書を手伝って下 君ありがとうございました。 心謎 ▼今回の成稿にあたって、 「バイトブラスター洛星」 江戸の華第回

のか。それとも「かずらや

「葛山」は「くずやま」な

ま」なのかどっちであろう。

→前回より始まった連載小

①一五六号 2面 こんなミスがありました。 説、江中の華。ゲラ版では 来年度の発行予定 六月上旬

③一五八号 2面 ②一五七号 2面 七月中旬

④一五九号 4面 十二月中旬 九月上旬